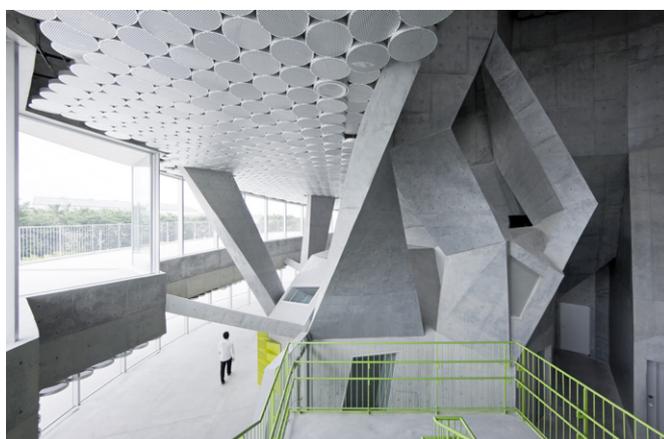


## 第29回村野藤吾賞受賞者、受賞作品紹介



### 新居千秋 (あらい・ちあき) 建築家

1948年 鳥根県生まれ / 1971年 武蔵工業大学(現・東京都市大学) 工学部建築学科卒業 / 1973年 ペンシルベニア大学大学院芸術学部 建築学科修了 / 1973年 ルイス・I.カーン建築事務所 / 1974年 G.L.C (ロンドン市テムズミッド都市計画特別局) / 1977～93年 武蔵工業大学(現・東京都市大学) 非常勤講師 / 1979～2010年 東京理科大学理工学部講師 / 1980年 新居千秋都市建築設計設立 / 1994～2007年 武蔵工業大学(現・東京都市大学) 客員教授 / 1998年 ペンシルベニア大学客員教授 / 2008～12年 東京都市大学教授 / 2010～11年 東京工業大学非常勤講師 / 2013～15年 シンガポール国立大学外部卒業判定員 / 2013年～ 東京都市大学非常勤講師、現在に至る。



### あきは 新潟市秋葉区文化会館

所在地 | 新潟県新潟市秋葉区  
竣工 | 2013年  
設計 | 新居千秋都市建築設計  
施工 | 大成・田中・伸晃特定共同企業体



撮影：Sergio Pirrone (3点とも)

新潟市秋葉区文化会館は、信越本線新津駅近くに位置する、496席のホールを中心とする文化会館です。選考においては、新居千秋さんは劇場建築の大家であり、ワークショップを通して市民の思いをすくい上げ、それを独自の手法によって類のない空間として実現することを真骨頂とする建築家だが、「新潟市秋葉区文化会館」では、その饒舌ともいえるエネルギーが、コンピューティショナルな設計手法を通して洗練されたかたちに収斂しており、その内部空間には村野藤吾の日生劇場に通じるエネルギーを感じさせるものがある、と評価されました。